



尼崎市学力・生活実態調査「質問紙」の集計より

4月21日(火)に「尼崎市学力・生活実態調査」が、中1と中2生徒を対象に実施されました。

この調査は、尼崎市が、学習の定着度や学習意識・家庭での学習実態などを全市レベルで把握したり、経年比較をしたりして、学力向上に寄与するために実施している調査で、平成16年度から始まり、平成24年度に、一定の成果が出て来たということから一旦終了しましたが、今年は3年ぶりに実施されました。

2学期以降に、市教委や大学に依頼した分析の結果が発表されますので、それまで得点や平均点などの詳しいことはお伝えできません。解答用紙は返ってきませんが、「あなたの学習の様子」という個人票を個人懇談会のときに担任からお渡ししましたので、今後の学習にお役立てください。

この調査では「学習意識等に関するアンケート」(質問紙)が実施されています。授業や学校生活や家庭での生活や自分自身のことなどで100問以上の質問があり、学校には、それぞれの学校全体の状況と市全体の状況を比べた集計が返ってきます。「尼崎市学力・生活実態調査」が行われなかった2年間もほぼ同じ質問でのアンケート調査は実施されましたので、それも紹介しながら、今回の集計の中で、本校の特徴的なところを紹介したいと思います。

「学校には落ち着いて勉強できる雰囲気がある」が良くなる

この質問に対して「よくあてはまる」と「まああてはまる」答えた生徒の割合が、昨年度までの大庄中では20～40%あたりでした。市平均が60～70%あたりでしたから、ずいぶん開きがありましたし、私たち教員が感じている学校の落ち着き度と生徒の見方の違いも気になっていました。しかし、今年は、市平均の数字も良くなってはいるのですが、大庄中の数字が大変良くなりました。来年度以降、市平均を上回る授業の雰囲気が実現できることを期待しています。

「いじめを許さない雰囲気がある」は市平均より上(2年)

この質問に対して「よくあてはまる」と「まああてはまる」答えた生徒の割合を比べてのが右の表です。2年生の1年時は、市平均を下回っていましたが、今年は市平均より良くなっています。心の成長の証でしょう。今の1年生も同じように成長してくれることを期待します(現1年の大庄中→62.0%、市平均→77.0%)

	「学校に落ち着いて勉強できる雰囲気がある」			
	1年		2年	
	大庄中	市平均	大庄中	市平均
25年度	39.0%	59.7%	19.1%	61.0%
26年度	37.2%	63.7%	43.3%	65.1%
27年度	76.7%	79.7%	60.2%	67.2%

「よくあてはまる」+「まああてはまる」の割合

	「いじめを許さない雰囲気がある」2年			
	1年時		2年時	
	大庄中	市平均	大庄中	市平均
	64.3%	75.5%	72.8%	71.6%

「よくあてはまる」+「まああてはまる」の割合

「自分の気持ちをわかってくれる人」がまわりにいる(1・2年とも)

「家族の人は私の気持ちをわかってくれる」、「私の気持ちをわかってくれる友だちがいる」、「担任の先生は私の気持ちをわかってくれる」という質問に対しては、1年生の「友だち…」の割合が市平均より低かったのですが、家族と担任については、市平均より良い結果になりました。大庄中の生徒には、気持ちがわかってもらえる家族・友だち・学校の先生がいるということに安心しました。

	「私の気持ちをわかってくれる」			
	1年		2年	
	大庄中	市平均	大庄中	市平均
家族	78.0%	75.7%	76.3%	72.6%
友だち	76.6%	85.8%	88.8%	88.4%
担任の先生	64.0%	63.2%	64.4%	60.8%

「そう思う」+「どちらかというと思う」の割合

2年生は「授業がわかる」と答えた生徒が増える

	「学校の授業はどの程度わかりますか」2年			
	1年時		2年時	
	大庄中	市平均	大庄中	市平均
国語	67.1%	72.4%	62.3%	62.5%
社会	64.0%	65.6%	50.4%	50.8%
数学	67.6%	74.6%	65.8%	60.7%
理科	29.1%	63.6%	50.4%	51.6%
英語	59.3%	68.6%	58.8%	54.9%

「よくわかる」+「だいたいわかる」の割合

5教科についての「学校の授業はどの程度わかりますか」という質問についてです。2年生で「よくわかる」と「だいたいわかる」

	「学校の授業はどの程度わかりますか」1年	
	大庄中	市平均
	国語	58.6%
社会	44.0%	64.7%
数学	66.0%	71.9%
理科	56.0%	62.7%
英語	59.3%	63.2%

「よくわかる」+「だいたいわかる」の割合

と答えた生徒の割合が左の表です。1年生の時は、5教科とも市平均を下回っていましたが、今年は

数学と英語で市平均を上回り、残りの3教科もほぼ市平均に近づいています。

現1年生は、右の表の通り全教科で市平均を下回っています。2年生になったときは、どの教科とも市平均を上回ってくれることを期待したいと思います。

学習に対する取り組みがよい(2年)

「出された宿題はきちんとする」と答えた生徒の割合は、1年・2年とも市平均を上回りました。

(2年…大庄中:89.5%、市平均:89.3%、1年…大庄中97.3%、市平均95.8%)

また、「きらいな科目でもがんばってる」と(2年…大庄中:78.4%、市平均:74.0%、1年…大庄中:86.0%、市平均:86.3%)と「家の人に言われなくても自分からすすんで勉強する」(2年…大庄中:49.0%、市平均:47.1%、1年…大庄中:56.6%、市平均:59.3%)も、2年生は市平均より良い数字でした。しかし、この3つの質問ともに、2年生の数字の方が1年生より低いというのはどういう事でしょうね?

2年生の学習とメールの時間は?

2年生の放課後学習や塾も含めた「家庭学習時間」は、2年生の「1～2時間」(大庄中:32.2%、市平均:26.8%)、「2～3時間」(大庄中:14.7%、市平均:13.1%)、「3～4時間」(大庄中:4.9%、市平均:3.4%)、「4時間以上」(大庄中:2.8%、市平均:1.3%)、とも市平均より上でした。1年時は「ほとんどしない」と「30分まで」が市平均より上でしたから、ずいぶん勉強するようになったということです。

しかし、「携帯電話でメールやインターネットをする時間」が3～4時間…大庄中:9.8%、市平均:6.7%、4時間以上…大庄中:1.8.2%、市平均:11.6%というのは、考えものですね。

(文責:校長 福井 隆夫)